

2022年 3月 6日
千代田区富士見二丁目 3-27
ハーモニ別館 123
ロンハート株式会社

R.O.N.HART CITY 第一弾
西伊豆スカイライン・シリーズ 発売について

ロンハート株式会社（東京都千代田区、代表取締役 栗野友介）は、都会に憧れた港街の若者をイメージしたノスタルジークなストリートブランド“R.O.N.HART CITY”の製作を発表し、第一弾として「西伊豆スカイライン」シリーズの受注生産の注文をロンハート公式オンラインショッピングサイト”R.O.N.HART FLAGSHIP ONLINE BOUTIQUE”（<https://ronhart.com>）にて**3月6日 正午より**開始いたします。

西伊豆スカイラインは、旧戸田村へ向かう玄関口にある道路の名称で、ツーリングや海水浴へ向かうレジャー観光の通り道となっております。

今回製作をするにあたり、静岡県道路公社様のご協力の元、西伊豆スカイラインの名称を用いたアイテムの製作をいたします。今回の企画では、キャップ2種、フーディ2種、Tシャツ2種のラインナップにてお届けいたします。



西伊豆スカイライン”NIHONGO” Type0
（カラー：サンセット）5,775 (Tax in)



西伊豆スカイライン”ENGLISH” Type0
（カラー：ブルーオーシャン）5,775 (Tax in)



フロント



バック

西伊豆スカイライン "NIHONGO Type1
(カラー：ブルーオーシャン) 23,100 (Tax in)



フロント



バック

西伊豆スカイライン "ENGLISH Type1
(カラー：サンセット) 23,100 (Tax in)



フロント



バック

西伊豆スカイライン "NIHONGO" Type2
(カラー：スカイブルー) 11,550 (Tax in)

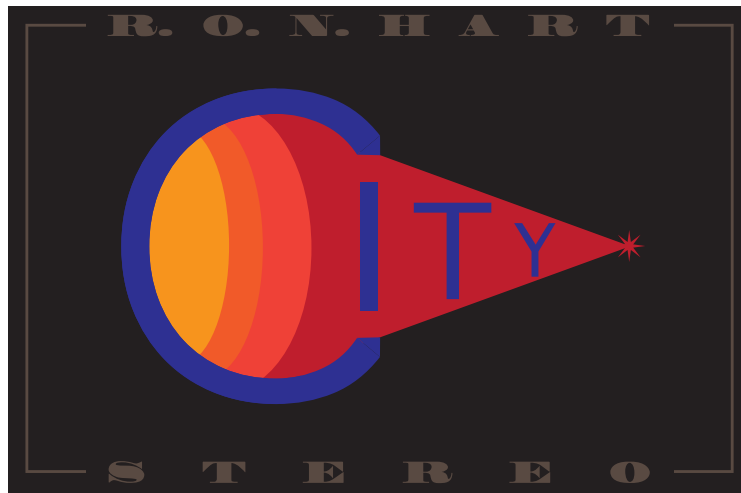


フロント



バック

西伊豆スカイライン "ENGLISH" Type2
(カラー：ピンクカクテル) 11,550 (Tax in)



R.O.N.HART CITY ロゴマーク

日本のバブル景気が始まったころ、1987年をフィーチャーした、都会に憧れた若者たちのためのストリートブランド。カセットプレイヤーを片手にバスに乗り、都会へと進むノスタルジー。そんなエモーショナルなコンセプトがあります。ロゴマークは、駿河湾に沈む夕陽・サンセットをモチーフに、都会への憧れや希望をイメージしています。

西伊豆 スカイライン

西伊豆スカイライン ロゴタイプ

地元の方にはお馴染みの、西伊豆スカイライン周辺の道路標識に描かれた書体をそのままトレースし、今回のアイテムのシンボルとしました。



西伊豆スカイライン イングリッシュバージョン ログマーク

今回の企画のために新たに制作された、イングリッシュバージョンのログマーク。旧戸田村がサンセットのイメージのため、夕陽に向かって旧戸田村へと進む道路を強調したイメージになっています。

このアイテムに関するお問合せ先

ロンハート株式会社

担当：栗野

office@ronhart.com

050-3395-6810